

# 令和3(2021)年度実施 現代文化学部卒業生アンケート調査 報告

2021.11.05

## 【調査目的】

現代文化学部卒業した卒業生に、教育成果などについてアンケート調査を実施し、今後の教育改善に役立てることを目的とする。

## 【調査方法】

1. 期間：令和3(2021)年10月1日～10月31日
2. 対象：令和元(2019)年度に現代文化学部を卒業した卒業生
3. 方法：郵送による調査票の配付、Google Formによる回答

## 【調査回答】

1. 配付：令和元(2019)年度現代文化学部卒業生のうち就職先を把握している28名
2. 回答数：3(11月5日現在)
3. 回収率：11%

## 【調査結果】

### I. あなた自身について

#### 問1. 勤務先(種別)

①保育園	②幼稚園	③認定こども園	④その他
2	1	0	0

#### 問2. 現在の職業に満足しているか。

①満足している	②ある程度満足している	③あまり満足していない	④満足していない
1	1	1	0

#### 問3. 今後のキャリアアップの希望

①ある	②ない
1	2

#### 問3-2

大学院博士前期課程	大学院博士後期課程	保育士(在学中未取得)	幼稚園教諭(在学中未取得)
0	0	0	0
小学校教諭(在学中未取得)	保育士等キャリアアップ研修	教育・研究者	その他
0	1	0	0

II. 大学教育とこれまでの経験との関係

問4. 資質・能力について、現在の職業や社会生活に役立っているか。(DP)

	① 役立っていない	② 役立ちどちらかといえれば	③ 役立ちどちらかといえる	④ 役立っている
(1) 豊かな知性と感性	0	0	0	3
(2) 自己と他者を理解・尊重し対人関係を形成して、協力・協働できる力	0	0	0	3
(3) 自ら学ぶ力と態度、自己の可能性に挑戦できる力	0	0	1	2
(4) 現代社会の中で主体的に判断し表現できる資質	0	0	1	2
(5) 豊かな感性と人格の陶冶をもって、世界の平和のために協働できる力	0	0	1	2
(6) こども文化全般への広い視野と深い認識をもち、保育・教育に関する専門的知識と技能を習得し、こどもの「育ち」に資することができる力	0	0	0	3

問5. 資質・能力について、現在の職業や社会生活に役立っているか。(社会人基礎力)

	① 役立っていない	② 役立ちどちらかといえれば	③ 役立ちどちらかといえる	④ 役立っている
物事に進んで取り組む力				3
他人に働きかけ巻き込む力				3
目的を設定し確実に実行する力			1	2
現状を分析し目的や課題を明らかにする力			1	2
課題の解決に向けたプロセスを明らかに準備する力			1	2
新しい価値を生み出す力		1	1	1
自分の意見をわかりやすく伝える力			2	1
他人の意見を丁寧に聴く力				3
意見の違いや立場の違いを理解する力			1	2
自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する力			2	1

社会のルールや人との約束を守る力				3
ストレスの発生源に対応する力			1	2
絶えず相手の立場になって考えたり行動したりする力			1	2

問9. 総合的にみて、本学で学んだことについて満足しているか。

①満足している	②ある程度満足している	③あまり満足していない	④満足していない
3	0	0	0